

		探究を軸とした学びの推進			シティズンシップ教育の充実			ダイバーシティ教育の推進		
		知識・理解	分析・活用する力	評価する力	知識・理解	分析・活用する力	評価する力	知識・理解	分析・活用する力	評価する力
		自ら課題を発見し、協働しながら創造的に解決できる資質・能力 情報モラルを含む情報活用能力			予測困難な現実社会に目を向け、他者と協働しながら、 諸課題の解決に主体的に学び続ける資質・能力			多様性を受容し、グローバルな視野で思考・表現・判断できる資質・能力		
高等学校	3年	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的、基本的な知識や見方、考え方とともに、発展的な知識や見方、考え方について深く理解している。 情報モラルについて、発展的な知識や、情報社会で適正な活動を行うための基となる考え方について、深く理解をしている。 必要な情報を収集する方法や、情報の真偽について確認する必要性について、深く理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で身につけた知識を基盤に、ICT等の思考ツールを用いて、比較、分析し、整理することができる。(ロジカルシンキング) 他者と協働して分析、整理し、批判的に思考し、本質を捉えることができる。(クリティカルシンキング) 比較、分析、整理した考えを適切なツールを用いてプレゼンテーションすることができます。 自己的知識と理解に基づき、調査した情報や自身の思考について真偽を判断し、意欲的に活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯に渡って、身につけた知識やその理解度について自己評価しながら、自らの学びや探究的な活動を調整しながら進める基盤ができる。 課題発見、解決する一連の活動において、常に振り返り客観的に評価する資質や能力が身に付いている。 予測困難な社会を形成する一員として、協働しながら創造的に解決する資質や能力を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集活動の計画、実践を繰り返しながら、グローバルな視野で地域や世界を深く理解できる。 社会の一員として、地域や世界の抱える課題を見いだし、解決する方法などを理解している。 学校生活全体をとおして、社会の形成者としての知識や見方、考え方を十分に身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会や世界の課題をグローバルな視野で分析し、整理することができる。 評価に基づいた新たな課題解決活動を通して、新たな価値観を創造することができる。 社会の形成者としての基礎的、基本的な知識や考え方、発展的な知識や考え方を整理し、生涯にわたって社会の形成者として社会活動に活かす資質や能力を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> 合意形成を図りながら導いた最適解を振り返り、これまで得た知識を基盤に客観的に評価することができる。 評価に基づいた新たな課題解決活動を通して、新たな価値観を創造することができる。 学校生活の充実と向上を図るために、社会の形成者として社会活動に活かす資質や能力を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> 深い自己理解を通して、キャリア形成に必要な知識を深く理解するとともに、生涯を通じて学び続ける基盤となる知識や考え方を身に付けています。 リーダーシップを發揮しながら、背景の異なる集団においても、協働活動や合意形成活動を図る方法について、深く理解している。 グローバルな視野で自己や地域、世界を分析、整理する資質や能力を身に付け、将来にわたって持続可能な社会づくりに活用しようとする態度を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己分析、整理を繰り返しながら、主導的なキャリア形成に活用し、進路実現ができる。 社会の一員として、様々な場面で多様性の理解や公正な判断に活用しようとする態度を身に付けています。 グローバルな視野で、自己や地域、世界を分析、整理する資質や能力を身に付け、将来にわたって持続可能な社会づくりに活用しようとする態度を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の特性や適性を客観的に評価しながら、生涯にわたって自己管理ができる。 多様な考え方に対する理解や公正な判断力を基盤に、共生社会の一員として様々な場面で合意形成を図りながら協働活動ができる。 予測困難な社会において、グローバルな視野で課題解決活動を推進するとともに、最適解の評価と新たな価値の創造を繰り返しながらよりよい社会の実現を目指す資質を身に付けています。
	2年	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的、基本的な知識や見方、考え方とともに、発展的な知識や見方、考え方を理解している。 情報モラルを含む情報活用について、発展的な知識を理解するとともに、情報を活用する方法について理解している。 必要な情報を収集する方法について理解し、収集した情報について真偽を確認する必要性について、深く理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で身につけた知識やその理解度について自己評価し、自らの学習や探究的な活動を調整しながら学ぶことができる。 協働して、分析、整理し、批判的に思考し、本質を捉えることができる。(クリティカルシンキング) 比較、分析、整理した考えを、ICT等を活用しながらプレゼンテーションすることができます。 自己的知識と理解に基づき、調査した情報や自身の思考の真偽を判断し、活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身につけた知識やその理解度について自己評価し、自らの学習や探究的な活動を調整しながら学ぶことができる。 課題解決に向けて導いた最適解について、協働活動を通して振り返り、客観的に評価できる。 新たな課題を見いだし最適解を導く活動を発展的に繰り返す課題解決活動を通して、創造的に解決する探究活動をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> フィールドワーク等の情報収集活動を計画、実践しながら、グローバルな視野で分析し、整理することができる。 社会の一員として、地域や世界の抱える課題を見いだし、解決する方法などを理解している。 授業や生徒会活動等をとおして、社会の形成者としての基礎的、基本的な知識や考え方、発展的な知識や考え方を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会や世界の課題をグローバルな視野で分析し、整理することができる。 グローバルな視野で、ディスカッションを通して合意形成を図りながら、地域社会や世界の課題の解決に向けた最適解を提案できる。 授業や生徒会活動等をとおして、社会の形成者としての基礎的、基本的な知識や考え方、発展的な知識や考え方を整理し、クラス経営や生徒会活動に活かすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ディスカッションを通して合意形成を図りながら導いた最適解を振り返り、これまで得た知識を基盤に客観的に評価することができる。 評価に基づいた新たな課題解決活動を通して、新たな価値観を創造することができる。 学校生活の充実と向上を図るために、社会の形成者として社会活動に活かす資質や能力を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> ライフスキル活動等を通して、自己理解を深めるとともに、自らのキャリア形成に必要な知識や考え方を深く理解している。 他の特性や自己との相違の理解をさらに深め、多様な考え方に対する理解や公正な判断力とともに、リーダーシップを身に付けています。 学校活動全体を通して、グローバルな視野で自己や地域を理解するとともに、国際理解を深めることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己を分析、整理し、主導的な進路選択等のキャリア形成に活用している。 自己と他者の比較、分析、整理を繰り返すこと、様々な場面で多様性の理解や公正な判断に活用している。 自己の国際理解を分析、整理しながら、深い国際理解を基盤としたグローバルな視野で、自己や地域の評価に活用できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の特性や適性を客観的に評価し、自己管理ができる。 自己と他者の比較、分析、整理を検討するとともに、検討した結果の評価ができる。 多様な考え方に対する理解や公正な判断力を基盤に、合意形成を図りながら協働して活動できる。 グローバルな視野で課題解決活動を推進するとともに、導いた最適解の評価と新たな価値の創造ができる。
	1年	<ul style="list-style-type: none"> 中学までの基礎的、基本的な知識や見方、考え方を加え、各教科で学ぶ発展的な知識や見方、考え方を理解している。 情報モラルについて、基礎的な知識を理解するとともに、情報を活用する方法について理解している。 必要な情報を収集する方法について理解し、収集した情報について真偽を確認する必要性について、理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で身につけた発展的な内容を含む、知識や見方、考え方を基盤に、比較、分析し、整理することができる。 協働して、分析、整理し、批判的思考を通じて、本質を捉えることができる。(クリティカルシンキング) 整理した考え方を、ICT等を活用してプレゼンテーションすることができます。 自己的知識と理解に基づき、調査した情報や自身の思考の真偽を調べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で学んだ知識やその理解度について自己評価し、自らの学習や探究的な活動を調整しながら学ぶことができる。 課題解決に向けて導いた最適解を振り返り、客観的に評価できる。 課題解決に向けた活動を通して、新たな課題を見いだすことができる。 課題解決に向けた活動を通して、社会の形成者としての基礎的、基本的な知識や考え方を身に付けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> フィールドワーク等の情報収集活動を計画、実践しながら、グローバルな視野で地域社会を理解することができます。 社会の一員として、地域や世界の抱える課題を見出し、解決するための知識を身に付けています。 公民科の授業や生徒会活動等をとおして、社会の形成者としての基礎的、基本的な知識や考え方を整理し、クラス経営や生徒会活動に活かすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の課題をグローバルな視野で分析し、整理することができます。 地域社会の課題の解決に向けた最適解をグローバルな視野で、ディスカッションを通して提案できる。 社会の形成者としての基礎的、基本的な知識や考え方を整理し、クラス経営や生徒会活動に活かすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ディスカッションを通して導いた最適解を振り返り、これまで得た知識を基盤に客観的に評価することができます。 評価に基づいた新たな課題を見いだすことができる。 学校生活の充実と向上を図るために、社会の形成者として社会活動に活かす資質や能力を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> ライフスキル活動等を通して、自己理解を深めるとともに、キャリア形成のための基盤となる知識や考え方を理解している。 他の特性や自己と他者の違いの理解を深め、多様な考え方に対する理解や公正な判断力が身に付いている。 学校生活の充実と向上を図るために、社会の形成者として社会活動に活かす資質や能力を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己を分析、整理し、学校生活や日常生活、キャリア形成に活かすことができる。 自己と他者の比較、分析、整理を繰り返すこと、多様性の理解や公正な判断に活かすことができる。 自己の国際理解を分析、整理することで、グローバルな視野での自己や地域の評価に活用できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の特性や適性を客観的に評価し、自己管理ができる。 自己理解を踏まえて、自己の特性、適性を基にした自己のキャリア形成を検討できる。 自分と異なる考え方の人々にも、それぞれの正しさがあると認め、協働して活動できる。 グローバルな視野で、地域や社会の抱える諸課題について最適解を検討することができる。
附属中学校	3年	<ul style="list-style-type: none"> 中学までに学んだ、各教科の基礎的、基本的な知識や見方、考え方を理解している。 情報モラルについて、基礎的基本的な知識を理解し、情報を活用する方法について理解している。 必要な情報を収集する方法や活用方法について理解し、収集した情報の真偽を確認しようとする態度を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で得た基礎的、基本的な知識や見方、考え方を基盤に、比較、分析し、整理することができる。 自己の知識と理解に基づき、調査した情報の真偫を批判的に調べ、正しい情報を得ることができる。 課題の解決に向けて導いた最適解について、振り返ることができる。 評価に基づいて新たな課題を見いだすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で学んだ知識やその理解度について自己評価し、自らの学習や探究的な活動を調整しながら学ぶことができる。 課題の解決に向けて導いた最適解について、振り返ることができる。 評価に基づいて新たな課題を見いだすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> フィールドワーク等の活動を通して、グローバルな視野で地域社会を理解することができます。 地域の一員として、地域の抱える課題を解決するための知識を主体的に身に付けることができる。 学校生活全体を通して、社会の形成者としての基礎的な知識や考え方を分析、整理し、クラス経営や生徒会活動に活かすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の課題をグローバルな視野で分析し、整理することができます。 地域社会の課題の解決に向けた最適解をグローバルな視野で、議論しながら提案できる。 社会の形成者としての基礎的な知識や考え方を分析、整理し、クラス経営や生徒会活動に活かすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己が導いた最適解を振り返り、これまで得た知識を基盤に客観的に評価することができます。 評価に基づいた新たな課題を見いだすことができる。 学校生活の充実と向上を図るために、社会の形成者として社会活動に活かす資質や能力を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> ライフスキル活動等を通して、自己理解を深めるとともに、キャリア形成のための基盤となる知識や考え方を理解することができます。 他の特性や自己と他者の違いの理解を深め、多様な考え方に対する理解や公正な判断力が身に付いている。 学校生活の充実と向上を図るために、社会の形成者として社会活動に活かす資質や能力を身に付けています。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己を分析、整理し、学校生活や日常生活に活かすことができる。 自己と他者の比較、分析、整理を繰り返し、多様性の理解や公正な判断に活かすことができる。 異文化交流について協働しながら、分析、比較し、自己の国際理解に活かすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の特性を客観的に評価し、自己を管理することができる。 自分と異なる考え方の人々にも、それぞれの正しさがあると認め、協働して活動できる。 グローバルな視野で、地域や社会の抱える諸課題について最適解を検討することができる。
	2年	<ul style="list-style-type: none"> 2学年で学ぶ、各教科の基礎的・基本的な知識や見方、考え方を理解している。 情報モラルについて基礎的、基本的な知識を理解している。 必要な情報を収集する方法や活用方法について理解し、収集した情報の真偽を確認しようとする態度を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で得た知識や見方、考え方をもとに、比較、分析し、整理することができる。 自己的知識と理解に基づき、調査した情報の真偽を判断することができる。 他者と協働して、比較、分析し、得た知識や情報を整理することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で学んだ知識やその理解度について自己評価し、自らの学習や探究的な活動を調整しながら学ぶことができる。 課題解決に向けて、自らの考えを検討し、最適解を示すことができる。 評価に基づいて新たな課題を見いだすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> フィールドワーク等の活動を通して、地域社会を理解することができます。 地域の一員として、地域社会の抱える課題を解決するための知識を身につけることができる。 クラスや生徒会運営をする上で必要な知識や考え方を身につけて、自己の役割を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の課題を分析し、整理することができます。 地域社会の課題の解決に向けた最適解を話し合いや討論を通して検討できる。 学校の役割について整理し、主体的にクラス経営や生徒会活動に参画することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己が導いた最適解を振り返り、これまで得た知識を基盤に客観的に評価することができます。 評価に基づいた新たな課題を見いだすことができる。 学校の役割について整理し、主体的にクラス経営や生徒会活動に参画することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ライフスキル活動等を通して、自己の特性を深く理解することができる。 他者の特性を理解し、協働して活動しながら、多様な考え方を理解することができる。 充実した英語活動を通して、広い視野で、異文化を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己を分析、整理し、学校生活や日常生活に活かすことができる。 自己と他者の比較、分析、整理を繰り返し、多様性の理解に活かすことができる。 異文化を分析し、比較することで、自己の文化の理解に活かすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の特性を客観的に評価し、自己を管理することができる。 自分と異なる考え方の人々にも、それぞれの正しさがあると認め、協働して活動できる。 地域の課題を、グローバルな視野で見いだすことができる。
	1年	<ul style="list-style-type: none"> 1学年で学ぶ、各教科の基礎的・基本的な知識や見方、考え方を理解している。 情報モラルについて基礎的な知識を理解している。 必要な情報を収集する方法について、理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で得た知識や見方、考え方をもとに、比較、分析しようとすると態度を身に付けている。 自己的知識と理解に基づき、調査した情報の真偽を調べることができる。 協働して、分析し、得た知識や情報を整理することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で学んだ知識やその理解度について自己評価し、自らの学習を調整しながら学ぶことができる。 課題解決に向けて、自らの考えを検討することができる。 評価に基づいて新たな課題を見いだすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> フィールドワーク等の活動をして、地域を理解することができます。 身近な地域に関心を持ち、地域の課題を見出しができる。 クラス運営をする上で必要な知識や考え方を身につけて、自己の役割を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の課題を分析し、整理することができます。 地域の課題の解決に向けた最適解を話し合いながら、検討できる。 クラスでの自己の役割について整理し、主体的にクラス経営に参画できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己が導いた最適解を振り返り、評価することができます。 評価に基づいた新たな課題を見いだすことができる。 クラスでの自己の役割について振り返り、評価することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ライフスキル教育等を通して、自己の特性を理解することができる。 他者の特性を理解し、自己と他者の違いを理解することができる。 英語教育の充実を通して、異文化を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の特性を分析、整理し、学校生活に活かすことができる。 自己と他者の比較、分析、整理を繰り返し、多様性を認めることができる。 異文化を分析し、比較することで、自己の文化に向き合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の特性を客観的に評価し、基本的生活習慣を確立することができる。 自分と異なる考え方の人々にも、それぞれの正しさがあると認めることができる。 地域の課題を、グローバルな視野で考えることができる。